



2024年11月13日（水）13:30～17:00

耐震設計講座

「能登と日向灘を受け、南海トラフ地震と首都直下地震を前にした建築耐震のあり方」

ハイブリッド形式／対面（30名）とZoom オンライン（80名）

講師：福和 伸夫氏



名古屋大学名誉教授、あいち・なごや強靱化共創センター長

専門：建築耐震工学、地震工学、地震防災

委員：地震調査研究推進本部政策委員会、最高裁判所建築関係訴訟委員会、中央防災会議南海トラフ地震対策ワーキンググループ、内閣官房ナショナル・レジリエンス懇談会、内閣府相模トラフ沿いの巨大地震等による長周期地震動検討会、国土交通省国土審議会計画部会などの委員を歴任。

■プログラム（予定）

1. 能登半島地震と日向灘の地震
2. 過去の地震から学ぶこと
3. 南海トラフ地震と首都直下地震
4. 地震の発生・地震波の伝播・増幅と建物の地震応答
5. 建築耐震基準の現状と課題
6. 命に加え生活と生業を維持する耐震設計

●申込期限：11月10日（日）

●お申し込みは、右記 QR コードまたは以下の URL からお願いします。
(<https://www.bcj.or.jp/seminar/>)

●講義資料は受講者専用ページに掲載します。各自ダウンロードをお願いします。

●Zoom オンラインの入室 ID は 11 月 11 日（月）にお送りします。



昨今の地震災害に備え、最新の耐震設計の知識を習得することはますます重要となっています。本セミナーでは、今年の能登半島地震や日向灘の地震をはじめとする日本各地の地震から得られた教訓をもとに、今後予想される南海トラフ地震、首都直下地震に備えるための知識と実践的な耐震設計のポイントを学びます。建築設計者、構造エンジニア、建設会社の技術者など建築物の耐震設計に携わる専門家の方、地震防災に関心のある自治体職員や防災関連の研究者の皆様にご受講いただきたくご案内いたします。

受講料（税込）

— 一般：11,000円

情報交流会正会員：9,900円

対面会場

東京都千代田神田錦町 1-9

（一財）日本建築センター

3階会議室

一般財団法人
日本建築センター

問合せ先
情報事業部

TEL:03-5283-0477

Email:jyouhou@bcj.or.jp